

地域づくり活動NPO事業助成事業 実績報告

事業区分 (3 6)

団体名	(特非)きょうどうのわ	代表者名	(職名) 理事長	(氏名) 森井 章二
事業名	六甲アイランドの団体活性化と住民の活動参加を応援する事業			

< 事業実施実績 >

年月日 <small>定例は「月1回」 「毎○曜日」等 で記入</small>	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 <small>(勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記</small>
7月5日	RICのわ	8 (2)	第1回実行委員会 (企画会議)
7月17日	RICふれあい会館	28 (1)	団体交流会 (地域団体へ事業説明と協力呼び掛け)
8月23日	RICのわ	8 (2)	第2回実行委員会 (企画会議)
9月13日	六アイ全戸	2 (1)	チラシ全戸配布7000部 店舗・施設等配架500部
9月28日	神戸ファッション 美術館	330 (5)	第3回六アイ・コミュニティフェスタ開催
10月1日	新聞掲載		神戸新聞に六アイ・コミュニティフェスタの記事掲載
10月18日	各団体活動拠点	10 (1)	活動見学ツアー開催 8団体の活動現場を巡った
11月1日	インターネット		Media Roccoがフェスタのレポートを40分間配信
1月7日	RICのわ	8 (1)	第3回実行委員会 (フェスタやツアーの振り返りと次の事業に向けて課題の検討)
2月7日	RICふれあい会館	36 (2)	報告交流会 (フェスタの報告および感想と今後について話し合い)

< 効果と成果 >

9月28日に開催した「第3回六アイ・コミュニティフェスタ」には、初回から連続して出展してきた地域活動団体や企業大学に加えて、認定NPO法人、行政、警察署、銀行、女子学生会館、美術館が初参加し、過去最大となる様々なジャンルの38団体が集結する多様性のあるイベントになった。来場者も330人 (その半数が初参加) となり、3年間で延べ出展団体100、来場者1000人を集めた。当日実施したシールを貼る形式の2択アンケートでは、「地域にこんなイベントが必要だ」という回答が99%、「今回フェスタに参加してボランティアをしてみたいと思った」と回答した人が9割を超えた。人口2万人の六甲アイランドにおいて、地域活動の周知 活動参加者のすそ野を広げる という目標が達成できたと考えている。フェスタや年2回開催する団体交流会で顔を合わせるうちに団体間に様々な形の協働が生まれたことも成果である。島外からのフェスタ来場者からは「うちの地域でもこんなイベントを開催してほしい」「移住を検討しているが、

この地域は住みやすそうだと感じた」等の意見が寄せられたり、神戸新聞にフェスタの記事が掲載されたり、地域の魅力発信という効果もあった。

<今後の展望>

今回の六アイ・コミュニティフェスタは神戸新聞に掲載され、メディアロックウも1時間の特集番組を配信するなど注目され反響が大きかった。後者では、小地域(中学校区)で住民の活動団体と企業や大学・行政を含めた多様なファクターが一堂に会する六アイのような活動見本市イベントは、他ではあまり類を見ないと評価された。祭の要素を入れたことも功を奏し、老若男女誰でも気軽に参加できる敷居の低さと「楽しみながら地域課題を考える」きっかけ、活動参加の入り口になっている。「六甲アイランドモデル」とでも言うべき先駆的な事業ではないだろうか。今後は本事業の取り組みを広く発信し、伝播していきたい。地域活動の衰退を嘆く他地域の参考になれば幸いである。また今回の来場者の中に「いきいきした活動の様子を目の当たりにして六アイ移転を決めた」という声があった。フェスタの開催そのものが、六アイの魅力発信になっている。次年度も第4回六アイ・コミュニティフェスタを開催し、住民の参加拡大に加えて、他地域からの個人やNPOなど団体の来場を促進していきたい。島内住民を活動参加に繋ぐための情報発信、島外への本事業の取り組みの情報発信に注力していく。

<収支決算書>

(収入)

項目	金額(円)
地域づくり活動NPO事業助成金	450,000
自己資金等	35,887
合計	485,887

(支出)

区分	項目	金額(円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経 費	会場費	4,000	4,000
	団体謝礼	58,000	58,000
	ボランティア謝礼	38,000	38,000
	その他(スタッフ謝礼等)	385,887	350,000
	小計	485,887	450,000
	間接経費(一般管理費)	0	0
	合計	485,887	450,000